

## ワイヤレスヘッドフォン GRAMO-BTE01/02/03 取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。ご使用になる前に取扱説明書をよくお読みください。  
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

### ■パッケージ内容

以下の内容物が同梱されていることをご確認ください。

- ①ヘッドホン本体 ×1
- ②充電用 USB ケーブル ×1
- ③イヤークリップ (S / M / L サイズ)
- ※M サイズはイヤホンに装着されています。
- ※GRAMO-BTE03 のイヤークリップは特別仕様の為、本体装着の 1 型のみになります。
- ④取扱説明書 (本紙) ×1
- ⑤保証書：本紙内記載

### ■本体リモコン部名称

- ①内蔵マイク
- ②LED ランプ
- ③曲送り / 音量+
- ④マルチファンクションボタン (電源 ON/OFF、再生 / 一時停止、通話 / 切電、ペアリング)
- ⑤曲戻し / 音量-
- ⑥充電用 microUSB 端子

### ■主な仕様動作

	マルチファンクションボタン	LED ランプ
電源 ON	電源 OFF の状態で 4～5 秒程度長押し	消灯→青色に点滅
電源 OFF	電源 ON の状態で 4～5 秒程度長押し	青色に点灯→消灯
充電中		青色に点灯
充電完了		消灯
バッテリー 容量不足		青色に点滅 (ヘッドホンから効果音が鳴ります)
ペアリングモード	電源 OFF の状態で 8～9 秒程度長押し	赤色と青色が交互に点滅
ペアリング完了		青色に点灯

※ペアリング完了後、通話・音楽再生等、何も使っていない状態で 4 0 秒ほどたつと LED ランプが点灯して自動的に休止モードになります。再びご使用になる時は、マルチファンクションボタンを押して青の LED ランプが点灯してからご使用ください。

### ■充電方法

ご使用になる前に本製品をパソコンもしくは市販の USB 充電器に接続して充電をしてください。

- ①付属の USB ケーブルで、パソコンの USB 端子または電源コンセントと本体の充電用 microUSB 端子を接続して充電します。
- ※電源コンセントから充電する場合は市販の充電アダプターが必要です。
- ②充電中は電源スイッチを OFF にしてください。
- ③充電中は充電ランプが青色に点灯し、約 1.5 時間で満充電になります。

### ■電源の入/切

- ①電源 ON の方法
  - 電源 ON の状態で本体のマルチファンクションボタンを 4～5 秒程度押し続けます。
  - ②本体が振動してトーン (効果音) が鳴り、LED (青色) が点灯して電源が入ります。(すでにペアリング済みの機器が近くにある場合は、自動的に接続されます。)
- ②電源 OFF の方法
  - 電源 OFF の方法
    - ①本体リモコン部のマルチファンクションボタンを 4～5 秒程度押し続けます。
    - ②本体リモコン部が振動してトーンが鳴り、LED (赤色) が数秒間点灯し、電源が切れます。

### ■ペアリングの手順

Bluetooth は機器同士が 1 対 1 で接続されます。Bluetooth 機器ではあらかじめ接続する機器を登録する必要があります。この行為をペアリングといいます。

- ①本体のマルチファンクションボタンを 8～9 秒程度押し続けます。トーンが鳴り、LED ランプが赤色と青色交互に点滅したら、マルチファンクションボタンから手を離します。
- ※本操作前に本体の電源が入っていた場合、一旦電源を切ってから、本操作を行ってください。
- ②Bluetooth 機器 (接続する機器) にてペアリングのための操作を行います。Bluetooth 機器側で本番を検出した場合、"GRAMO-BTE01/02/03" 各商品品番が表示されます。商品品番はリモコン裏面に記載されています。

※ご注意

- Bluetooth 対応の全ての機器との接続動作を保証したものではありません。また接続する機種やバージョンによっては正しく操作、機能しない場合がございます。
- スマートフォンとの使用方法については、弊社ではサポートしていません。本製品に接続するスマートフォンの取り扱いについてはスマートフォンの取扱説明書をご参照ください。

### ■ペアリングの手順 例 1.) iPhone との接続

※機種や OS のバージョンによって設定方法は異なります。

- ①iPhone のトップ画面にある「設定」を選択します。
- ②「設定」内の「無線とネットワーク」の項目にある「Bluetooth」をタッチします。
- ③「Bluetooth」の「オン」の部分タッチまたはスライドさせて「オン」にします。
- ④検出された Bluetooth 機器がリストに表示されますので、その中から "GRAMO-BTE01/02/03" の各商品品番を選択します。
- ⑤ペアリングが完了すると LED ランプが青色の点灯に変わります。

※iPhone (iOS) ならバッテリー残量がステータスバー表示されます。

### ■ペアリングの手順 例 2.) Android スマートフォンとの接続

※機種や OS のバージョンによって設定方法は異なります。

- ①アプリ管理画面やトップ画面から「設定」を選択します。
- ②「設定」内の「無線とネットワーク」の項目にある「Bluetooth」をタッチします。
- ③「Bluetooth」の「OFF」の部分タッチして「ON」にします。
- ④Bluetooth 機器が自動検出されますので、その中から "GRAMO-BTE01/02/03" の各商品品番を選択します。
- ⑤ペアリングが完了すると LED ランプが青色の点滅に変わります。

※Bluetooth 機器が自動検出されず、その中から "GRAMO-BTE01/02/03" の各商品品番を選択してください。

### ■音楽再生の操作方法

本体リモコン部のボタンを押して操作できます。

再生 / 一時停止：マルチファンクションボタン (B) を押します

曲送り：+ ボタン (A) を長押しします

曲戻し：- ボタン (C) を長押しします

音量+：+ ボタン (A) を短押しします

音量-：- ボタン (C) を短押しします

### ■ハンズフリー通話の操作方法

電話発信：スマートフォン側で電話をかけます。発信後、出力先を Bluetooth へ切り替えます。

電話着信：イヤホンから着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを押して通話が出来ます。

着信拒否：マルチファンクションボタンを長押しします。

※通話中、音楽再生は中断します。通話が終わると音楽再生が再開されます。

※スマートフォンによってリダイヤルする前に音楽再生を停止する必要がある場合があります。

### 故障かな?と思ったら

- 本製品の電源が入らない
  - ⇒本製品を充電してからお試しください。
  - Bluetooth 機器とペアリング (登録) できない
    - ⇒Bluetooth 機器側の機能が使用可能な状態であることを確認してください。
    - ⇒接続する Bluetooth 機器と本製品をなるべく近づけて登録してください。
    - 着信時に留守着信音などが聞こえない
      - ⇒着信待ち受け音声が再生されるまでの時間が短く設定されていると、音声が転送される前に留守着信音でしてしまふ場合があります。
      - ⇒近くに別の Bluetooth 機器がある時は、別の Bluetooth 機器の電源を切るか、その機器から離れた場所で登録してください。
      - ⇒ご使用の Bluetooth 機器が本製品のプロファイルに対応しているかご確認ください。
  - 対応プロファイル：HFP (ver.1.5), A2DP (ver.1.3), AVRCP (ver.1.4), HSP (ver.1.6), GAVDP (ver.1.2), IOP
  - 発信時にイヤホンが使えない
    - ⇒携帯電話から発信した後に、スピーカー / マイクを本体から Bluetooth イヤホンへ切り替え操作が必要です。操作方法は、携帯電話の説明書をお読みください。
    - 着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない
      - ⇒一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないとう話を開始できない場合があります。
      - ⇒携帯電話側で「ハンズフリー」や「ヘッドセット」のいずれかで接続するように通知音が表示された場合は、「ハンズフリー」で接続をしなければ「マルチファンクションボタンを押しても着信が取れない場合があります。

### 故障かな?と思ったら

- 通話できない
  - ⇒接続する Bluetooth 機器と本製品の電源を入れてください。
  - ⇒再度ペアリング (登録) をしてください。
  - ⇒Bluetooth 機器と本製品の音量を大きくして調節してください。
  - 着信時に留守着信音などが聞こえない
    - ⇒着信待ち受け音声が再生されるまでの時間が短く設定されていると、音声が転送される前に留守着信音でしてしまふ場合があります。
    - ⇒近くに別の Bluetooth 機器がある時は、別の Bluetooth 機器の電源を切るか、その機器から離れた場所で登録してください。
    - ⇒ご使用の Bluetooth 機器が本製品のプロファイルに対応しているかご確認ください。
- 対応プロファイル：HFP (ver.1.5), A2DP (ver.1.3), AVRCP (ver.1.4), HSP (ver.1.6), GAVDP (ver.1.2), IOP
- 発信時にイヤホンが使えない
  - ⇒携帯電話から発信した後に、スピーカー / マイクを本体から Bluetooth イヤホンへ切り替え操作が必要です。操作方法は、携帯電話の説明書をお読みください。
  - 着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない
    - ⇒一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないとう話を開始できない場合があります。
    - ⇒携帯電話側で「ハンズフリー」や「ヘッドセット」のいずれかで接続するように通知音が表示された場合は、「ハンズフリー」で接続をしなければ「マルチファンクションボタンを押しても着信が取れない場合があります。

### 商品仕様

- Bluetooth：ver.4.2
- 対応プロファイル：HFP (ver.1.5), A2DP (ver.1.3), AVRCP (ver.1.4), HSP (ver.1.6), GAVDP (ver.1.2), IOP
- 感度：-83dB (1m=0.1%BER)
- 受信距離：10m
- 使用周波数帯域：2.4GHz 帯 (2.4～2.480GHz)
- 送信出力：Class2 (4dBM)
- 対応コーデック：SBC
- 内蔵バッテリー：リチウムイオン 3.7V 60mAh
- ドライバー：φ10mm
- 電源：DC5V
- 充電時間：約 1.5 時間
- 連続再生時間：約 2'3 時間
- 連続待機時間：最大 100 時間
- 使用温度範囲：-40°C～+85°C
- 取扱説明書封入 (保証書内容記載 保証期間：6 ヶ月)

※通話する Bluetooth 機器との距離が長い場合など、消費電力が増加するために待機 / 通話 / 再生時間が短くなる場合があります。

※Bluetooth 機器と本製品の音量を大きくして調節してください。

⇒Bluetooth 機器側で音楽再生ができるかご確認ください。

⇒ファイルや Web サイトによって Bluetooth での再生をサポートしていない場合があります。

⇒スマートフォンの仕様により、ダウンロードした動画等の音声は Bluetooth では視認出来ない場合があります。

●何も使っていないのに LED ランプが点滅し続ける

⇒接続している Bluetooth 機器のペアリングを OFF にしてから、本製品の電源を OFF にしてください。

### 安全上のご注意

- 商品保証やお問い合わせは日本国内に限ります。国内での不具合や費用については保証致しかねます。購入店の捺印・購入日記載された本書内記載の保証書が必要になりますので大切に保管ください。
- 本製品およびパソコン等、接続線の不具合からデータの破損・消失した場合は、弊社ではデータの復元を保証致しかねます。必ず内部メモリに保存されたデータを他の記録媒体に保存してください。
- お客様または第三者が本製品の誤使用または使用中に生じた故障、その他不具合を含め、本製品の仕様によって受けられた損害については法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責を負いません。
- 当社が関与しない各種機器との組み合わせによる誤作動から生じた損害に関しまして、当社は一切その責を負いません。
- 本製品は取出し不可の内蔵リチウムバッテリーへの本体充電式です。電池交換はできませんので、予めご了承ください。本製品が不要になった場合はお近くの電気店にご相談の上、リサイクルもしくは廃棄をお願いします。
- 誤った使用方法で生じる人的被害や火災などの財産への被害を防止するため、「注意事項」を必ずお守りください。

### 注意事項

- 高温になる場所に放置しないでください。直射日光の当たる場所・締め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、破裂・火災・感電等の原因となります。
- 修理・改造・分解を絶対に行わないでください。火災・感電の原因になるだけでなく、お子様の部品誤飲の危険があります。
- 釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつける等の外的圧力をかけたり、ぐらつく台の上や傾いた所などの不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本製品の落下や外的圧力で、けがや故障・破裂・火災・感電等の原因となります。
- 異常が起きたら、パソコンまたは USB ケーブルから本製品を取り外して使用を中止してください。煙が出たり異常があるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
- 本取扱説明書の記載をお守り頂けない場合による損害や事故に關しまして、弊社は一切その責を負いません。

### 無線電波について

- 高温になる場所に放置しないでください。直射日光の当たる場所・締め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、破裂・火災・感電等の原因となります。
- 修理・改造・分解を絶対に行わないでください。火災・感電の原因になるだけでなく、お子様の部品誤飲の危険があります。
- 釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつける等の外的圧力をかけたり、ぐらつく台の上や傾いた所などの不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本製品の落下や外的圧力で、けがや故障・破裂・火災・感電等の原因となります。
- 異常が起きたら、パソコンまたは USB ケーブルから本製品を取り外して使用を中止してください。煙が出たり異常があるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
- 本取扱説明書の記載をお守り頂けない場合による損害や事故に關しまして、弊社は一切その責を負いません。

### 無料保証規定

1. 取扱説明書に便った使用状態で保証期間内に故障し、サポートセンターにご連絡頂いた場合は、**無料修理**をさせていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合には保証対象外とさせていただきます。
  - (a) 不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - (b) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - (c) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地災、異常電圧などによる故障及び損傷。
  - (d) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名、販売店名が記載されていない場合、あるいは文字を書き換えられた場合。(販売店印のない場合はシリアルをご確認ください。)
  - (e) 当社正規取引店以外での購入品 (ネットショップのオークション購入品等)。
  - (f) 販売品、中古品、リサイクルショップ等の再生品や中古品、もしくは譲渡品の場合。
  - (g) 保証期間内に不具合が生じた場合でも、当社へのご連絡が保証期間を過ぎていた場合。
  - (h) 商品未開封・未使用であっても、保証期間が経過したのちに不具合が分かった場合。
  - (i) 本書の欠表示がない場合。
    - 1) 一般家庭用・個人利用以外 (業務用・店舗再生・過度の連続使用等) のご利用での不具合や故障及び損傷。
3. 出張修理は致しておりません。サポートセンターへのお電話にて修理受付けを頂いたのちに当社修理センターへご送付頂く形となります。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件の下において無料修理をお約束するものではありません。保証期間経過後の修理についてはご不明な場合は、お買い上げの販売店または販売元にお問い合わせください。

※修理できない場合や同一商品で対応できない場合、同等あるいは他商品と交換させていただきますが、ご了承ください。

※本製品および他の機器との接続や不具合が生じた際の、音楽、記録データ等の破損、消去、消失された場合の保証や、修理・交換時のデータ転送等のサービスは致しかねます事予めご了承下さい。